

三田市総合文化センター 令和4年度(通期)文化振興事業実績一覧表 (令和4年4月～令和5年3月)

鑑賞事業

※入場料収入に「さんだ生涯学習カレッジ」売上含む。

カテゴリー	会場	開催	実施事業名	実施日	事業概要	入場料	集客		目標達成率 (有料販売/目標数)	有料販売数	うち会員販売数	成果・課題等	収入 (上段/計画 下段/実績)				支出 (上段/計画 下段/実績)				事業費 充当額
							計画	実績					入場料収入	その他収入	助成金	計	公演経費 (出演料舞台費)	施設使用 (舞台費)	その他経費	計	
市の指定する事業	全館	実施	第55回市民文化祭	展示 11/1～11/3	11月の土・日・祝を中心に創作品の展示発表、音楽・ダンス等の舞台発表を行う。公募で文化団体、福祉団体、個人が参加する。また、関連ワークショップ、館外でマルシェを開催し、文化活動に参加する機会が少ない市民への来館促進を行う。	参加 観覧無料	出展 出演 1,300	出展 出演 1,158	出展 出演 89.1%	-	-	三田市文化協会から主催を引き継いだ2年目、展示事業は会場を増やし、舞台事業は少数グループが参加可能なソロカルコーナーとバンドフェスティバルを新設した。結果、展示・舞台とも一般の団体・個人の応募が増えた。認知度を高めるため巨大モザイクアートと、新聞紙を用いた立体造形制作の関連企画を実施。モザイクアートの下絵は地元中学校美術部の協力で原画を作成、来館者や市内の障害者支援施設などから手形を集めモザイク作品を制作した。新聞紙の立体造形は、地元の造形作家に講師を依頼、応募のあったグループが各々で発想豊かな作品を制作した。またマルシェを実施するなど、新規集客の試みを行った。関連企画は新聞各社に取り上げてもらい、認知度は上がった。ワークショップ参加者は伸び悩んだが、作品の人気投票は文化祭期間中に多くの来場者が参加した。全体の集客数は開催日を分散化したことで来場者数が分散され昨年度(3,398名)より下回った。認知度に伴う動員拡大を次年度の課題としたい。	0	0	0	0	81,000	3,000,000	139,000	3,220,000	3,220,000
				舞台 11/26 11/27									観覧 観客 2,000	観覧・観客 2,478	観覧 観客 123.9%	0	0	0	0	90,217	2,659,672
	全館	実施	第43回三田市美術展	受付 1/14 1/15 審査 1/16 展示 1/24 ～ 1/29	近畿一円から絵画、彫刻・工芸、書、写真の4部門の作品を公募し、入賞・入選作品を展示する。三田市高校美術展「三美展」を併催する。	出品料 一般 1,000円 高校生 500円 観覧無料	出品 250 観覧 1,000	出品 229 観覧 801	出品 91.6% 観覧 80.1%	-	-	250,000	0	0	250,000	300,000	990,000	1,180,000	2,470,000	2,220,000	
小ホール	実施	第33回シティフレッシュコンサート	4/4	音楽大学卒業あるいは同等の演奏技術を持つ方で三田市・三田市近郊に在住の若手演奏家を中心に10名程度募集し、ソロで各組演奏。開催にあたっては、前回まで主催の三田市音楽協会から引継ぎと打合わせを行い、協力を得ながら実施。	一般 1,000円 友の会 800円	出演 10 観客 280	173	出演 60.0% 観客 75.0%	出演 6 観客 120+ 90	28	今年度から三田市音楽協会から引継ぎ運営することとなった。来場者の方には大変好評で、若い方の演奏を楽しんでいらした。出演者が思うように集まらず苦戦したが、音楽協会の皆さんの協力もあり最低人数は集まったので開催することができた。今回は音楽協会の運営方法をそのまま引き継ぎ開催したので、次回からは募集の方法や時期などを見直し開催していきたい。	112,000	192,000	0	304,000	40,000	216,000	124,000	380,000	76,000	
												105,800	144,000	0	249,800	3,844	151,711	108,980	264,535	14,735	
鑑賞事業	大ホール	実施	中野慶理ピアノリサイタル	8/28	三田市に在住される著名なピアニスト中野慶理氏によるコンサート。郷の音ホール開館15周年記念公演として中野慶理氏のピアノ演奏を三田市民に聴いていただき、幻想的で素晴らしいピアノコンサートを楽しんでいただく企画。	一般 2,000円 友の会 1,800円 高校生以下 1,000円	780	910	114.4%	892	67	開館5周年・10周年に引き続き15周年記念事業として開催した。市民からの再演を望む声も多く、三田を代表するピアニストによる事業を開催できたこと、さらにコロナ禍以来、大ホールを満席にできたことはとても意義があったと考える。演奏も大変素晴らしく、演奏曲も演奏者がクラシックファンから市民の皆さまと幅広い聴衆に楽しんでいただけたよう選曲いただき、市民の皆さまから好評を得た。今後も、地域や市民との共創による事業を推進していきたい。	1,420,000	0	0	1,420,000	460,000	256,000	327,000	1,043,000	(377,000)
													1,573,300	4,200	0	1,577,500	523,283	225,671	127,946	876,900	(700,600)
	大ホール	実施	ジャズ & ラテンフェスティバル West vs. East	12/1	※(株)サウンドニューとの共催事業 出演：アロージャズオーケストラ 見砂和照と 東京キューバンボーイズ ゲストシンガー：太田裕美	一般 6,000円 友の会 5,500円 大学生以下 1,500円	755	437	29.3%	221 ホール 販売分	105 ホール 販売分	郷の音ホールで公演実績のあるアロージャズオーケストラから文化庁「ARTS for the future! 2」補助対象事業として共催の申し出があり、開館15周年企画として友の会料金設定を条件に受託し、施設利用料、付属施設利用料(貸館収入)と郷の音ホールでのチケット販売分の手数料10%を当館収入とし、広報、チケット販売、当日運営協力を行った。シニアには垂涎の公演だと共催決定したが、リハーサルの都合で当初予定していた開演が1時間遅くなったこともあり集客が伸びなかった。来場された方からは、好評いただいただけに残念だった。主催事業のフロントを有償ボランティアとして活動いただいているサポーターを招待、8名参加された。	200,000	0	0	200,000	0	0	20,000	20,000	(180,000)
													127,350	5,818	0	133,168	0	100	4,120	4,220	(128,948)
小ホール	実施	佐渡裕芸術監督プロデュースオペラ2022関連企画「ラ・ボエーム」/ハイライトコンサート～ええとこどり!	4/23	出演：森井 美貴(ソプラノ) 四方 典子(ソプラノ) 島影 聖人(テノール) 樹 貴志(バリトン) 伊原 敏行(ピアノ、お話) 構成・ステージング：河原 義 演目：ブッチーニ作曲でパリの舞台の名作オペラ「ラ・ボエーム」	500円 (一般・友の会とも)	350	245	71.0%	258	77	兵庫県立芸術文化センターで夏夏開催している佐渡裕プロデュースオペラの関連事業として、県下の公共施設(7か所)で公演の見どころ、聴きどころを分かりやすい解説と生演奏で紹介するコンサートを開催。ワンコインでオペラを身近に感じられた、初心者には最適、生演奏とお話がよくいったなど好評だった。令和2年に新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した際は完売していたが、コロナの影響もあり満席にならず残念だった。(他館も同じ状況だった模様)歌唱があるため1列目は販売しなかったため、設定席数は提案時より16席減っている。	175,000	0	0	175,000	445,000	80,000	120,000	645,000	470,000	
												129,000	0	0	129,000	440,000	89,940	43,515	573,455	444,455	
小ホール	実施	音楽でおでかけミュージアム ～オランダ「アムステルダム国立美術館」～	6/5	出演：深井 千聡(ピアノ) 小中 公平(フルート) 梅北 千香(ソプラノ、アイリッシュハーブ) ナビゲーター：井上 朋美	一般 1,500円 友の会 1,200円	300	300	111.7%	335	102	コロナ禍で海外に行けなくなった近年の鎖国のような状況に、江戸時代の鎖国時代につながるのあったオランダと、アートと繋がるコンサートを実施。今までになかった絵画と音楽の組み合わせが、大変好評であった。クラシック音楽に馴染みのない方のコンサート来場のきっかけ、また市内のアーティストを紹介するきっかけに繋がると実感している。在大阪オランダ領事館から総領事夫妻、三田市長夫妻にもご来場頂き、注目度の高い公演となった。生涯学習カレッジから文化鑑賞会参加の依頼があり100席設定したが、52名引換え、参加は46名だった。投影映像をどの席からも変わらない条件で提供できるよう、企画時の中央1列目16席に加え、下手1.2列目8席は売り止めとした。	395,000	0	0	395,000	425,000	155,500	94,600	675,100	280,100	
												405,300	0	0	405,300	305,304	254,275	73,989	633,568	228,268	
小ホール	実施	SATONONEニューイヤーコンサート2023 関西学院グリークラブ	1/10	出演：関西学院グリークラブ	一般 1,000円 友の会 900円 大学生以下 500円	265	328	127.2%	337	121	毎年恒例となっているニューイヤーコンサートは今回13回目。例年レジンジャーアーティストが出演しているが今回は不在のため、三田市にもキャンパスのある関西学院グリークラブに出演いただいた。第1部に愛唱歌、第2部にバーバーショップ、第3部に黒人霊歌を披露し、最後に男声5部(無伴奏)の「郷の首の四季」でコンサートを締めくくった。車椅子席以外は完売し当日券を求めて並んだ方も購入出来ないケースがあった。また遠方からの来場も多かった。当日出演者数名が新型コロナウイルスに感染したため出演人数が減ったが、全日本合唱コンクールで金賞受賞の関西学院グリークラブの圧巻の歌声は来場者からも好評だった。	215,000	0	0	215,000	170,000	191,000	108,600	469,600	254,600	
												322,400	1,900	0	324,300	156,657	132,034	72,711	361,402	37,102	

カテゴリー	会場	開催	実施事業名	実施日	事業概要	入場料	集客		目標達成率 (有料販売/目標数)	有料販売数	うち会員販売数	成果・課題等	収入 (上段/計画 下段/実績)				支出 (上段/計画 下段/実績)				事業費 充当額
							計画	実績					入場料収入	その他収入	助成金	計	公演経費 (出演料舞台費)	施設 使用料	その他 経費	計	
鑑賞事業	小ホール	実施	SATONONE ランチタイム・コンサート vol.21	6/10	アコースティックギター 出演:クボタアツシ	一般 1,000円 友の会 800円	140	99	94.3%	132	48	映画音楽、ジャズ、ポップス...郷の音ホールで公演機会の少なかったジャンルを中心に平日午前中1時間のミニコンサート。コロナ禍でアクトスクエアから小ホールに変更して開催している。出演予定だった川畑トモアキさんが肺炎で療養中のため出演を見合わせる事になり、2週間前に出演者変更、希望者には払い戻しに応じた。また、さんだ生涯学習カレッジ文化鑑賞会(4公演から選択制)で50席確保していたが、24名引換え、23名の来場だった。公演は好評いただいたが、直前の出演者変更で告知が行き届かないことも影響したのか通常より来場者が少なく残念だった。	120,000	0	0	120,000	35,000	70,000	22,500	127,500	7,500
	小ホール	実施	SATONONE 15th Anniversary Live	11/11 11/22 12/12 12/22	①オールディーズ 出演:クレイジーキャッシュ ②アカペラ 出演:Be in voices ③フォークソング ④懐かしのザ・ヒットパレード 出演:やまもとゆうこ 泉かずしげ 澤雅一&ダメダメ倶楽部	一般 2,500円 友の会 2,000円	各回 150	①162 ②77 ③122 ④161	①106.7% ②70.7% ③90.7% ④122.0%	①160 ②106 ③136 ④183	①51 ②35 ③47 ④75	文化庁「ARTS for the future! 2」補助対象事業の助成金交付決定を受けホール15周年記念事業として開催した。関西を中心に活躍するグループが、昭和の時代の名曲を解説しながら演奏、2部はリクエストコーナーを設けた。年度当初計画していたポップスコンサート、ランチタイム・コンサート充当としたが、ランチタイムコンサート顧客以外の方、出演者関係の方も多く、ホール認知にも繋がった。初回オールディーズでは、トライやる中学生20名が、前日予行演習し、検温・消毒の依頼、チケットもぎりやリクエストカード回収などフロント業務に携わり、1部鑑賞いただいたが、貴重な体験だったと来場者からも中学生からも好評だった。 ※目標達成率にはさんだ生涯学習カレッジは加算していません(寄席振替の為)	1,300,000	0	5,002,000	6,302,000	2,640,000	2,692,000	952,000	6,284,000	(18,000)
	小ホール	開催	第十二回 さとのね寄席	9/23	三田市在住の笑福亭瓶吾さん、三田市出身の桂三語さんの協力で寄席を開催 出演:笑福亭瓶吾 桂三扇 桂三語 桂瀧太 勝正子(三味線)	一般 1,800円 友の会 1,500円 当日各 500円増	250	179	81.6%	204	54	三田市ゆかりの落語家を紹介・応援する機会として、今年で2回目の開催。企画時に予定はなかったが、若年層へのアプローチ・広報として、小学生やその保護者をターゲットにワークショップを実施。当取り組みは小中学生の来場に繋がった。 引き続き三田の落語文化を育むシリーズとして取り組み、市民に愛される会となるよう開催していきたい。 当公演は生涯学習カレッジから文化鑑賞会参加の依頼があり、100名の参加予定であったが、警報発令のため31名は振替公演の対応となった。またチケット購入者のキャンセルにも応じ24枚払い戻しとなった。	360,000	0	0	360,000	225,000	165,000	70,000	460,000	100,000
	大ホール	実施	よしもとお笑いライブ in三田～実力派漫才師集結!さらに東京の明るい芸人が三田を明るくしました!～ (2回公演)	5/15	※吉本興業所属との共催事業 出演:和牛、バイク川崎バイクGO!皆川、すゑひろがりず、マチカルラプリー、パーティーパーティー、滝音もも、Everybody	一般 3,500円 友の会 3,200円	各回800	①800 ②490	①43.9% ②36.5%	①351 ②292 ※ホール販売分	①131 ②80	全国で長年不動の人気と知名度を誇る吉本興業に所属するお笑いタレントによるバラエティショーの上演。 コロナ禍で新喜劇が上演できない分バラエティショーに9組の出演があった。 関西の芸人だけではなく、メディアで人気を集める東京のフレッシュな芸人の出演もあり、幅広い世代に楽しんでいた。昨年同様、共催の吉本興業の対応に基づいて入場の際のQRコードで連絡先の登録・検温・消毒の徹底し、通常よりも入場までの手順が多かったが、スタッフ間で情報共有を徹底して対応したため、大きな混乱もなく開催できた。 来年は市民のリクエストに応え、新喜劇公演も開催したい。	271,000	0	0	271,000	0	280,000	99,000	379,000	108,000
	小ホール	実施	さとのね サイレント シネマ×カツベン 「What'sカツベン」 「キートンの蒸気船」	7/2	出演:大森くみこ(活動写真弁士) 天宮 遥(ピアノ)	親子 1,200円 一般 1,000円 友の会 800円 小学生以下 400円	260	142	68.5%	173 (178) ベアチケット有	53	平成25年から実施のシリーズを出演者逝去による交代に伴い、親子連れ世代をターゲットに内容を一新した。上映に合わせて前出演者を偲ぶ展示コーナーを設置、世代交代が色濃く出た上映会だった。記者説明会の実施、市内保育園・幼稚園・小学校へチラシの配布など広報活動を行ったが、集客は目標集客数の55%にとどまった。生涯学習カレッジの来場者は設定席数の22%だった。無声映画の認知度向上が今後の課題であると考えている。回収アンケートは概ね好評であった。初めて来館した観客の割合は全体の26%で新規来場者獲得の成果はあったと思う。	199,000	0	0	199,000	97,500	120,000	53,500	271,000	72,000
	小ホール	実施	さとのねシネマ vol.46 「梅切らぬバカ」 (2回上演)	10/14	出演:加賀まりこ 塚地武雅 渡辺いっけい 森口瑠子 斎藤汰鷹 林家正蔵 高島礼子 ほか	一般 1,000円 友の会 800円	各回171	①160 ②127	①96.5% ②73.7%	①165 ②126	①85 ②71	母親と自閉症を抱える息子が、社会の中で生きていく様子を温かく温かく誠実に描く本作。地域コミュニティとの不和や偏見といった問題を取り入れながらも、親子の絆と深い愛を描きあたたかな感動作を上映した。 鑑賞者らの感想は概ね高評価で、ターゲットになる年齢層に沿った上映として手応えのある作品であった。作品の主題の1つである「共生社会」が、公演鑑賞をきっかけに関心が高まればと思う。	260,000	0	0	260,000	231,000	47,000	52,000	330,000	70,000
	小ホール	実施	さとのねシネマ vol.47 「みをつくし料理帖」 (2回上演)	12/11	※(株)東映エージエンシーとの共催事業として追加実施 [シネマ] 出演:松本穂香 奈緒 若村麻由美 石坂浩二 中村獅童 ほか 原作:高田郁 監督:角川春樹 [トーク] 出演:一木美貴子 梅北千香	一般 1,000円 友の会 800円	各回200	①140 ②130	①67.0% ②64.5%	①134 ②129	①61 ②47	株式会社東映エージエンシーと共催で実施した。原作はこれまでに何度もドラマ化された人気小説であることに加え角川春樹監督の最後の映画作品ということもあり、原作読者やドラマ視聴者、角川作品のファンが市内だけでなく近隣地域からも来場し、鑑賞者らの感想は概ね高評価であった。映画上映と併せて行った市内在住の俳優・一木美貴子さんのトークショーでは撮影の裏話や「大阪ことば」についての貴重な話を伺った。事業実施前に新聞記者向けの説明会を行ったところ、3月9日付の神戸新聞に一木さんを取り上げた記事が掲載され多くの反響があった。今後も、地域のアーティストやメディアとの繋がりを活かして事業内容の充実を図っていく。	36,000	0	0	36,000	16,000	65,160	18,840	100,000	64,000
	大ホール	開催	笑って元気に!いらっしやー!!ツアー 桂文枝の落語家55周年記念独演会	2/26	出演:桂文枝 春風亭昇太 桂三若 桂三語 桂貴文	一般 4,800円 友の会 4,500円	900	583	64.1%	577	258	人気落語家桂文枝の落語家55周年記念独演会を実施。テレビ出演歴が長く、上方落語を代表する噺家であり知名度が高いため、話題性もあり施設認知度アップに繋がったが、集客は伸び悩んだ。伝統芸能公演の集客は今後課題であると考えている。伝統芸能の裾野拡大、身近に親しむことができる機会の実現に向け、今後も寄席の開催を続けていきたい。 三田市出身の桂三語の出演がシークレットゲストのため事前告知ができなかったが、地元落語家の活躍に喜ぶ声が寄せられた。	4,080,000	0	0	4,080,000	3,600,000	255,000	162,000	4,017,000	(63,000)
	小ホール	実施	【追加】 音遊びの会フェス 『音の行方』	3/27	※音遊びの会との共催事業として追加実施 知的障害のある人を含むアーティスト集団の『音遊びの会』のドキュメンタリー映画とトーク&ライブの2本立て公演。 平成30年の七夕フェスティバルで音遊びの会のワークショップとライブを開催する予定だったが、豪雨の為急遽中止になった公演をアレンジして再企画。	①シネマ 1,500円 ②トーク &ライブ 2,000円 ③②通し券 3,000円 (一般・友の会とも)	200	115	24.0%	48 ホール販売分	5	前半は令和4年完成の音遊びの会ドキュメンタリー映画を上映し、後半に映画監督の野田亮と、あまちゃんバンドで以前郷の音ホールにも出演いただいた音楽家の大友良英を迎えてトークを開催。トーク中に演奏を早くしたい音遊びの会メンバー(総勢30名以上)がうずうずしている様子や、決まりのない演奏など、音楽の自由な表現に感銘を受けたとお声を沢山いただいた。 今後も『共生社会』への取り組みに対して市民の関心や意欲を高めていけるような事業を企画したい。	0	0	0	0	0	140,000	26,000	166,000	166,000
														115,300	3,990	0	119,290	115,300	106,100	29,873	251,273

カテゴリー	会場	開催	実施事業名	実施日	事業概要	入場料	集客		目標達成率 (有料販売/目標数)	有料販売数	うち会員販売数	成果・課題等	収入 (上段/計画 下段/実績)				支出 (上段/計画 下段/実績)				事業費 充当額
							計画	実績					入場料収入	その他収入	助成金	計	公演経費 (出演料舞台費)	施設 使用料	その他 経費	計	
親子鑑賞参加型事業	小ホール	実施	～笑いの舞台～ そろりそろりと狂言 を楽しもう！～	2/5	室町時代から続く古典芸能である「狂言」を、出演者による解説や体験ワークショップと併せて、気軽に鑑賞していただく企画。公演前に狂言の楽しみ方を学んだ後、「附子」「二人袴」の上演を鑑賞し、日本の伝統文化に親しんでいただく。 出演：大蔵流狂言善竹会 「笑いの舞台の会」 善竹 隆司、善竹 隆平ほか	一般 2,000円 友の会 1,500円 小中学生 500円 50名無料	342	108	25.1%	86	43	令和4年度舞台芸術鑑賞機会創出事業の助成を受け、小中学生やと親世代に日本の伝統芸能に触れていただく機会の創出を目的として実施した。小中学生無料招待の募集にあたり三田市内の小中学校や近隣地域にチラシを約8,000枚配布。さらにセンターのエントランスで宣伝映像を再生するなどの広報を行った。しかし定員の50名には達せず、潜在層や非認知層へのアプローチの方法に課題が残る結果となった。 上演前の解説・体験ワークショップでは、席から立ち上がって狂言の基本姿勢や独特なセリフの言い回しを真似たり、鑑賞ポイントなどのレクチャーを受けた。その後の公演では、『二人袴』の登場人物の兄弟が舞を舞う場面では大笑いと拍手が起こるなど、会場内は終始笑い声であふれた。 アンケート回収率も87.9%と高く、再度実施を希望する意見も多かった。	295,000	0	500,000	795,000	495,000	40,000	525,000	1,060,000	265,000
	大ホール 舞台	実施	①さとのねチャレンジファミリーシアターvol.1 ②さとのねキッズシアターvol.19 「にんぎょげきのおみせやさん」	9/25	人形劇屋琢拓堂による工作劇遊びとふたつのお話	大人 800円 小学生以下 500円 親子ペア 1,000円	①80 ②100	①18 ②59	① 21.3% ② 60.0%	① 12(17) ② 37(60) ペアチケット有	0	今回初めての試みとして2回公演を行った。1回目の公演はチャレンジファミリーシアターとし、障がいを持つ子どもやその家族を対象に実施した。コロナ禍ということもあり来場人数は少なかったが、気兼ねなく鑑賞できて嬉しかった。今後も継続してほしい。など好評をいただいた。また、もっと多くの方にチャレンジシアターを知ってほしいという声もいただいたため、次回開催の際には広報やチラシ作成の方法等、いただいたアドバイスをもとに実施したい。 2回目のキッズシアターについてもコロナ禍のため来場人数が減っているが、今後も舞台に関する興味や関心を持って頂けるよう魅力のある公演を継続していきたい。	86,000	0	0	86,000	200,000	70,000	52,000	322,000	236,000
	大ホール 舞台	実施	①さとのねチャレンジファミリーシアターvol.2 ②さとのねキッズシアターvol.20 「たたいて あそんで きいてみよう♪」	2/3	出演：アンサンブレンズ (遠藤あきひこ・遠藤ふみ)	大人 800円 小学生以下 500円 親子ペア 1,000円	①60 ②100	①56 ②93	① 105.0% ② 105.0%	① 34(63) ② 60(105) ペアチケット有	2	今回で2回目となるチャレンジファミリーシアターは、前回開催後協力団体・施設関係者の方からご意見をいただき広報を工夫したところ、定員数を上回る結果となった。市外からの来館も多数あり、『このような公演を待っていた、今後も続けて開催してほしい、来館できることが嬉しい』等好評をいただいた。お客様の状態に配慮し様子を見ながらの開催だが、チケット完売後も多くのお問い合わせをいただいたため、次回開催は設定人数20名増程度で試みたい。キッズシアターについてもチケット完売となり好評をいただいた。親子が自由に触れ合い、健康者と障がい者が共に鑑賞できる場になるよう今後も取り組んでいきたい。	64,500	0	0	64,500	100,000	70,000	50,000	220,000	155,500
	展示室	実施	さとのねアートワークショップ 『風鈴をつくろう！』 (2回開催)	7/31	講師：塩住 勢津子(幼児教育講師)	100円	100	168	113.0%	113	-	子ども達の創造性を育み、親子で触れ合いながらプラコップや鈴等を使い、夏の風物詩である風鈴を作成するワークショップを開催した。市内保育園・幼稚園、小学校にチラシを配布し、中庭ギャラリーを利用して広報を行った結果、目標集客数を上回る大盛況となった。夏休みの自由研究としての参加も多く、「親子で楽しめた！もってこのようなワークショップを実施してほしい」等好評をいただいた。作成した作品とともに家族で写真撮影をするなど微笑ましい光景も多数見られた。完成した作品は中庭ギャラリーに展示し、来館される方にも観ていただく。 ワークショップの実施を望まれている方も多いため可能な限り開催できるよう考えていきたい。	5,000	0	0	5,000	23,000	17,000	33,000	73,000	68,000
	大ホール 舞台	実施	さとのね音楽ワークショップ『わくわくフルート初たいけん！』	1/22 1/29 2/12 2/19 3/4	市内小学生を対象に子ども用フルート(ファイブ)を使った体験型ワークショップ。 NPO法人ジャパン・フルートオーケストラ・ソサイエティー(ジェイフオス)との協力事業。団体所属の演奏家、指導者が講師を務める。	2,000円	60	58	96.7%	58	-	受付開始から数日で定員に達し、キャンセル待ちの問い合わせも多くあった。昨年度はまん延防止等重点措置発令の為開催を中止したが、今年度は感染対策を十分に行ったうえで全日程開催することが出来た。 コロナ禍前と比較すると、受講時間短縮にはなっているが前年同様に動画(YouTube)による動画受講も取り入れ、最終日には発表会を開催し本物のフルートに触れていただくことができた。参加者の保護者からは「気軽に楽器を経験できて良かった」「子どもと共に楽しんで練習できた」等多くの好評をいただいた。コロナ禍になってから2班に分けて開催してきたが、その中からの気付きも多くあったため、今後の開催に活かしていきたい。	120,000	0	0	120,000	265,000	117,000	19,000	401,000	281,000
	小ホール 舞台	実施	郷の音ホールでスタインウェイを弾いてみよう	8/4	世界三大ピアノと呼ばれるスタインウェイ。普段はあまり触る機会の少ないスタインウェイを小ホールで1枠30分弾いていただき、楽器の良さ、ホールの響きの良さを体験できる機会を提供する。	1枠 1,500円	11	17	154.5%	17	-	当初11枠の予定で募集をしたが来館予約と電話予約ですぐにいっぱいになったので、急遽開催時間を20:30まで延長して17枠で募集をした。 予約できなかった方、今回演奏された方どちらからも再度開催してほしいとの要望を多くいただき大変好評いただいた企画だった。 郷の音ホールのスタインウェイを市民の皆さまに弾いていただける企画を今後も続けていきたい。	16,500	0	0	16,500	0	45,000	13,000	58,000	41,500
	小ホール 舞台	実施	郷の音ホールでスタインウェイを弾いてみよう～冬～	12/26 12/27	世界三大ピアノと呼ばれるスタインウェイ。普段はあまり触る機会の少ないスタインウェイを小ホールで1枠30分弾いていただき、楽器の良さ、ホールの響きの良さを体験できる機会を提供する。	1枠 1,500円	31	35	112.9%	35	-	夏に開催した時は1日11枠の予定だったが予約が直ぐ定員に達したため、今回は2日間31枠で募集した。 31枠も即満席となり急遽初日を延長して35枠まで広げた。 予約できなかった方、演奏された方どちらからも再度開催してほしいとの要望を多くいただき大変好評いただいた企画だった。 郷の音ホールのスタインウェイを市民に開放する企画を今後も続けていきたい。	46,500	0	0	46,500	0	105,000	12,000	117,000	70,500
	リハーサル室 展示室 小ホール	実施	どんどこ！ 巨大紙相撲さとのね場所	5/8	公募の市民、グループがワークショップで全長180cmのダンボール製力士を製作し、トーナメント形式で巨大紙相撲大会を行う。	①WS 1組 1,000円 ②さとのね場所 観覧無料	①12 ②200	①11 ②110	① 91.7% ② 55.0%	①11 ②-	-	アートを通して他者とコミュニケーションをとりながら豊かな時間を生み出すことを目的に実施した。親子3世代、留学生、障がい者グループ等から応募があり、園児からお年寄りまで幅広く参加いただいた。地域の学生サークル、文化団体らの協力を得て、各々の団体の特性を活かしていただきながら運営を行うことが出来た。ワークショップと巨大紙相撲大会を1日で行う弾丸スケジュールだったため、各進行は時間的に窮屈に感じられる場面はあったが、全体として参加者、スタッフともに充実した時間を過ごしていただけたと思う。地域プレスの紙面、ローカルニュースにも取り上げていただき、メディアからの関心の高さを実感した。次回はワークショップと大会を別日に実施し、時間にゆとりのあるスケジュールを組みながら参加者も増やしていきたい。	12,000	0	0	12,000	290,000	165,000	195,000	650,000	638,000
	大ホール 舞台	実施	夏休みバックステージツアー『さとのね探検隊』	8/25	案内役： 郷の音ホール館長 郷の音ホールスタッフ 神戸国際ステージサービス(株)スタッフ	無料	各回15	①15 ②21	① 100.0% ② 140.0%	-	-	郷の音ホールの施設やイベントへの関心を高めるため開催した。普段立ち入ることのできない奈落、オーケストラピット、音響調整室、天井、楽屋などを案内し舞台装置の説明、操作の体験をしていただいた。今回はオンラインのみで申込受付を行ったが、大きな混乱もなく受付開始翌日で満席となった。ただし新型コロナウイルス感染拡大期ということもあり、①回目7名(代理出席1名)②回目1名の当日キャンセルがあった。今回も夏休みの自由研究用に探検レポートを記入、参加賞として探検隊シールを作成し配布。良い記念になったと喜んでいただいた。今後もより幅広く多くの方に参加していただけるようPRに励みたい。	0	0	0	0	0	38,850	6,150	45,000	45,000
													0	0	0	0	0	39,050	4,070	43,120	43,120

